

学友会

題字: 書道部 遠藤 俊太郎
(平成23年度卒)

報道部特集

学友会報道部の活動を紹介します

学友会報道部は東北大学公認かつ学内最大の学生メディア団体です。この広報紙の他に、月1回、「東北大学新聞」を発行しています。ネタ出し、取材、記事執筆、編集の全てを報道部が行っています。紙面には、学内の研究やサークル活動の紹介、仙台市や宮城県イベントなどの紹介、有名人への特別インタビューや報道部員の体当たり企画「ネタ記事」などを掲載しています。50年以上の長きに渡って東北大学の学生や教職員に親しまれています。東北大学新聞は、各キャンパスで配布していますので、ぜひ手に取って読んでください。



P.1 課外活動で充実した大学生活を ●工学部4年・陸上競技部 清野雄太	P.2 七大戦特集 ●弓道部(男子) ●軟式庭球部(女子)	P.3 学友会所属団体紹介 ●マンドリン楽部 ●落語研究部 ●放送研究部	P.4 報道部特集 ●学友会報道部の活動を紹介します ●学友会カレンダー
--	--	--	---

課外活動で充実した大学生活を

工学部4年・陸上競技部 清野雄太

新入生の皆様ご入学おめでとうございます。学友会陸上競技部に所属していた清野です。陸上競技部は、多数の全国大会出場者を輩出し、長距離パートは大学三大駅伝のひとつ、全日本大学駅伝に六年連続で出場するなど素晴らしい戦歴を残しています。これを聞いて、高校で結果を残した人たちがたくさんいるんだろうと想像する方もいると思いますが、全国大会に出場した半分以上の部員は高校時代にインターハイなど全国大会への出場経験がなく、大学で力をつけ結果を出しています。中には大学から陸上を始めて全国大会に出場した部員もいます。そして、相手に勝つという目標や、今の自分よりも強く速くなるという目標を持って頑張っています。また、部員数も多いため色々な学部学科の学生と交流ができます。



清野さんは、平成30年度の東北大学祭でMr.東北大学に選ばれました。

大学でも挑戦を続けたい方、友達をたくさん作りたい方にお勧めの部活です。入学当初の私は陸上をするつもりはありませんでした。知合いの先輩に誘われやむなく陸上部に入部しましたが、いざ入ってみたら全国七大学総合体育大会(七大戦)への出場で他の六大学の友人ができたり、最高の同期に巡り合えたりと、塞翁が馬とはこのことだなとしみじみ感じています。色々考えずやりたいことはやってみると自分のスタイルは安定や堅実とは程遠い感じもしますが、振り返ってみると、とても誇りに思える充実した大学生活となりました。

新入生の皆さんの中には、これからどんな大学生活になるのだろうと期待と不安で胸を膨らませている方もたくさんいるでしょう。そんな皆さんにお伝えしたいのは、大学生活はとても早いということです。なんとなく過ごすか目標をもって過ごすかを決めるのは皆さんです。大学生活を終えて自分がどうなっていたいか考えてみながらぜひ大学生活に挑んでほしいです。あとは何より人との出会いを大切にしてください。東北大学には面白い人間がたくさんいます。その中でたくさんの刺激を受ければきっと皆さんもさらに魅力的な大人になれるのではないのでしょうか。皆さんの大学生活が充実したものになることを応援しています。

学友会カレンダー

学友会では、いろいろなイベントが目白押しです。一般参加・観覧可能なイベントも多数ありますので、学生、教職員の皆さんはもちろん、OB・OGの皆さんも是非足を運んでください!

3月 ~3日 美術部 在仙展 1~3日 書道部 3月展 12~18日 美術部 後期展 27日 学位記授与式	4月 4日 東北大学入学式 5日~25日 各種新入生歓迎イベント ・スプリングフェスティバル ・新入生歓迎合同演奏会 ・体育部 春のスポーツ大会 中旬 報道部 東北大学新聞4月号発行
5月 中旬 報道部 東北大学新聞5月号発行	6月 上旬頃 海上運動会 中旬 体育部 北雄杯駅伝 中旬 報道部 東北大学新聞6月号発行 中旬 書道部 6月展 中旬 邦楽部 第50回三曲発表会 下旬 写真部 6月展 未定 美術部 前期展

学友会費納入のお願い 学友会は皆さんの会費で支えられていますので、学友会費の納入にご協力をお願いします。
 問い合わせ先 **022-795-3983** (活動支援係:教育・学生総合支援センター1階2番窓口)



学友会ホームページ:
 トップページから「教育・学生支援」→「学友会・サークル」の順にリンクをたどってください。



本学全ての学生・教職員が会員となり、サークル活動、大学祭、新入生歓迎行事、教職員スポーツ大会などに対する支援を行っています。

この広報紙は皆さまの学友会費により作製されています。

七六戦特集 祝・七六戦2連覇



総合順位		
1位	東北大	233pts
2位	京都大	187.5pts
3位	東京大	185.5pts
4位	北海道大	184.5pts
5位	大阪大	172.5pts
6位	九州大	148pts
7位	名古屋大	143pts

全国七大学総合体育大会(七六戦)とは、旧帝大が参加する体育大会です。昨年の第57回大会で、東北大学は2年連続総合優勝を果たしました。北海道胆振東部地震や天候不順の影響で、不成立となった4競技を除き、38競技中18競技で順位を上げ、11競技で優勝を果たしました。

今年は、九州大主幹で開催されます。前人未到の15度目の総合優勝と2度目の3連覇を目指し、各部練習に励んでいます。



学友会所属団体紹介

学友会には、魅力的な活動を行っている団体が数多くあります。ここではマンドリン楽部、落語研究部、放送研究部を紹介します。



マンドリン楽部



昨年12月にマンドリン楽部の定期演奏会を行いました。演奏会では多くの人に楽しんでもらえるよう、吹奏楽向けの曲やジブリメドレーなど様々なジャンルの曲を演奏しました。

マンドリンが奏でる音色からは温かみや懐かしさを感じられ、弾き方の違いによって雰囲気様が々に変化するのも魅力です。ぜひ一度私達マンドリン楽部の演奏を聞いてみてください。

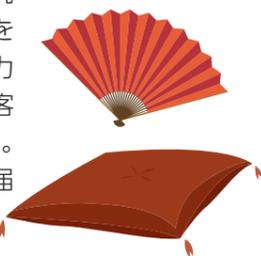


落語研究部



私たち落語研究部は、「仙都に笑いを」というスローガンを掲げ、仙台市や宮城県をはじめ、東北に笑いを発信するべく活動しています。年3回発表会を行ったり、町内会を訪れて落語を披露したりしています。

今後は、他大学の落語研究部との連携を強化することを目指しています。落語の魅力は、笑いを通して目の前の観客に喜びを与えられることです。これからも多くの人に笑顔をお届けしていけるよう頑張ります。



放送研究部



放送研究部は、ラジオ番組とラジオドラマの制作を中心に行っています。その他、地域のイベントのMCや全国規模のコンテストへの参加など、活動の幅が広い事が特徴です。

昨年は、NHK 全国大学放送コンテストのアナウンス部門で、部員が本戦に出場しました。これまで残してきた功績は数多くありますが、私たちが作っているラジオ番組の認知度は決して高くはありません。もっと多くの人に私たちの放送を聞いてもらえるよう、これからも精進していきます。



弓道部(男子)

昨年、学友会弓道部男子は9年ぶりに優勝を果たしました。各大学と実力が拮抗した試合が続きましたが、出場した選手全員が攻めの気持ちを忘れず実力を発揮できたことが結果に繋がったと思います。

現在は男子だけでなく女子も力をつけていますので、今年は七六戦での男女アベック優勝、さらには秋のリーグ戦での優勝を目指し日々の稽古に精進していきたいと思っています。



軟式庭球部(女子)

昨年の七六戦では優勝という目標を果たすことができました。北海道胆振東部地震の影響で共に全勝だった名古屋大との決勝戦が行えず、同率での優勝でした。実力が均衡する中決勝まで進出できた理由は、チェンジサイズの時のアドバイスや七六特有の応援などを全力で行い、全員で勝ちに行ったことだと思います。



今年もチーム一丸となって二連覇を目標に頑張っていますので、一緒に優勝を目指しましょう！

